

平成28年9月29日

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所

『清水港で「みなと」を学習！』 ～八王子市立上川口小学校が清水港を体感～

1. 概要

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所では、「みなと」の学習を目的とした方たちに港内見学の対応など支援を行っています。近年、新東名、圏央道の開通により関東と静岡県がより身近な存在となり、八王子市立上川口小学校の5年生7名と引率の先生方が清水港を訪れました。

当日は、清水港の概要説明に加え、船上から普段は見るのが難しい国際コンテナターミナルの荷役作業や、富士山と調和した美しい清水港を体感しました。

2. 日時・場所

平成28年9月16日(金) 13:30～15:00

概要説明：清水港湾事務所

港内視察：港湾業務艇「まさき」による船上視察

日の出頭の岸壁工事現場見学



3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所

企画調整課 堀池(ほりいけ)、坪倉(つぼくら)

Tel 054-352-4148 Fax 054-353-3072

【見学の様子】



《清水港概要説明の様子》



《日の出岸壁改良工事現場見学の様子》



《港内見学の様子》

【参加者の感想】

- 一番勉強になったことは、大きな船をおさえる岸壁があるから停まることができるということです。
- 船に乗った時に、作業員が手を振り返してくれたことが楽しかったです。あと魚がピョンピョン飛んでいたのが面白かったです。
- みんなで船に乗れたことが楽しかったです。港では凍ったマグロを保管したり、紙をつくるためのチップを運んだりしているのが勉強になりました。
- 事務所の話聞いて、清水港の歴史が深いことがわかりました。また、船に乗って見学でき作業中の人々が手を振ってくれたのがうれしかったです。
- ガントリークレーンが他の工場とは色が違ったり、港が日本三大美港に選ばれたりしていることが勉強になりました。